



第14回 ER主催臨床セミナー

第1部 動物救急センター練馬 センター長 西尾 里志
 第2部 ゼファー動物病院 院長 上條 圭司 先生
 第3部 近畿動物医療研修センター 附属動物病院
 病院長 循環器認定医 森 拓也 先生

日時 | 2019年3月17日(日)
 12:50~19:00
 開場・受付開始 12:30~

会場 | TKP新宿カンファレンスセンター
 カンファレンスルーム 4C
 新宿区西新宿1-14-11
 Daiwa西新宿ビル 4F

参加費 | 無料

定員 | 先着 80名

参加申込書をFAXでお送りください



12:50~13:50 第1部 「救急医療における心筋トロポニン測定の有用性について」
 動物救急センター練馬 センター長 西尾 里志

なぜ急変して死亡するか・・・救急疾患が心不全に陥る指標の一つとしての心筋トロポニン測定の有用性について、約100例の測定結果をもとに、特に緊急手術前のリスク評価、老齢犬の歯石取り前、乳腺腫OPE前などでのリスク判定への応用の内容です。

14:00~15:30 第2部 「整形疾患：二次診療施設へ送る前にできる事、帰ってきてからすべき事」

ゼファー動物病院 院長 上條 圭司 先生

長年、近隣病院より整形外科の紹介症例を引き受けてきた上條先生に、骨折・関節疾患の診断・応急処置・バンテージ方法など基礎的なことから、退院後に行っていただきたい処置などについてご講演いただきます。

15:40~15:55 動物救急センター八王子(仮称)について

ERグループの新規計画について、事業規模や体制など最新の状況をお伝えします。

16:00~19:00 第3部 「僧帽弁閉鎖不全症の治療をどうすべきか？」
 ~内科治療の最新知見と僧帽弁形成術について~
 近畿動物医療研修センター附属動物病院 病院長 森 拓也 先生

開心術による僧帽弁形成術をこの2年間で約80症例実施し、成功率が90%以上という関西で最も開心術を成功させている若手外科医の一人である森先生に、僧帽弁閉鎖不全症についてご講演いただきます。※ER練馬・ER府中では、今年1月より森先生の執刀による僧帽弁形成術をお引き受けしております。肺水腫は一度は乗り越えても、再発した場合、その救命率は悪くなります。開心術をご希望の飼い主様がいらっしゃれば、ぜひご相談ください。